



あいさつなどの表現方法を学ぶ子どもたち

歌もあいさつも  
手話で伝えよう

## 室蘭・地球岬小5年生に体験講座

室蘭・地球岬小学校（西村雄一校長）の5年生37人を対象にはつらつ福祉ボランティア出張教室・手話講座がこのほど、同校で開かれ、子どもたちはあいさつの表現などを学び、耳が不自由な人への理解を深めた。

室蘭市社会福祉（ふくし）協議会主催（しゅさい）。同校は福祉活動を身近に感じてもらおうと総合的な学習の時間に取り組んでおり、今回は室蘭言泉学園（母恋北町）でろうあ者生活相談員をしている宮武美登里さんが講師を務めた。

講座では「おはよう」や「こんにちは」などの簡単なあいさつや「あいうえお」など五十音を手話での表現法を学んだ。最後はみんなで「サザエさん」を元気な声で歌いながら、歌詞を手話で表現していた。

草間陽菜さんは「（手話を）上手にできてうれしかった。耳が不自由な人は大変だと思いました」と話した。（山本早希）